

第34回先端繊維素材研究委員会（AFMc）公開ミニシンポジウム

ーエネルギーデバイスと繊維ー

日時

平成21年3月6日（金）13:00～17:30

場所

京都大学宇治キャンパス
本館・E棟共通会議室（E-114N）

環境問題、エネルギー問題は世界規模で取り組むべき重要な問題であることは言うまでもありません。繊維科学、繊維工業に携わるものにとっても例外ではなく、積極的に考えていかなければならない問題であります。本講演会では、エネルギー問題のなかでも最重要課題の一つである電池、電力貯蔵システムに注目しました。2件の特別講演では、リチウム電池の話題を取り上げ、また3件の一般講演では企業サイドから電池、電力貯蔵システムと繊維との関わりについてご講演をいただきます。ぜひ、皆さんの積極的なご参加を期待しています。

プログラム

特別講演

13:00～14:10

電池を制す者 世界を制す -激動するリチウムイオン二次電池の市場環境-
旭化成株式会社 吉野 彰

14:10～15:20

リチウムイオン電池の中・大容量化に向けた国の取組と技術動向
産業技術総合研究所 鹿野 昌弘

一般講演

15:30～16:10

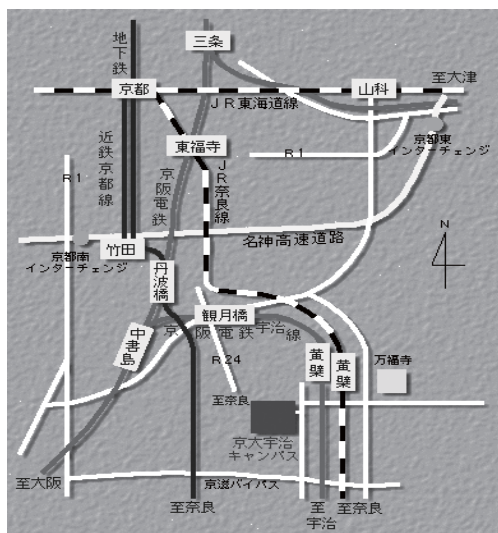
超電導電力貯蔵システム向けポリエチレン繊維
東洋紡績株式会社 山中 敦彦

16:10～16:50

電気二重層キャパシタ構成材料
デュポン帝人アドバンスドペーパー株式会社 成瀬 新二

16:50～17:30

燃料電池向け高分子電解質膜
株式会社クラレ 須郷 望



第34回先端繊維素材研究委員会 (AFMc) 公開ミニシンポジウム
ーエネルギーデバイスと繊維ー

主催：(社) 繊維学会・先端繊維素材研究委員会 (AFMc)
日時：2009年3月6日 (金) 13:00～17:30
場所：京都大学宇治キャンパス 本館・E棟共通会議室 (E-114N)
〒611-0011 京都府宇治市五ヶ庄
(JR 奈良線または京阪宇治線、黄檗駅から徒歩5～10分)

環境問題、エネルギー問題は世界規模で取り組むべき重要な問題であることは言うまでもありません。繊維科学、繊維工業に携わるものにとっても例外ではなく、積極的に考えていかなければならない問題であります。本講演会では、エネルギー問題のなかでも最重要課題の一つである電池、電力貯蔵システムに注目しました。2件の特別講演では、リチウム電池の話題を取り上げ、また3件の一般講演では企業サイドから電池、電力貯蔵システムと繊維との関わりについてご講演をいただきます。ぜひ、皆さんの積極的なご参加を期待しています。

プログラム

特別講演

- 13:00～14:10 電池を制す者 世界を制すー激動するリチウムイオン二次電池の市場環境ー
旭化成株式会社 吉野 彰
- 14:10～15:20 リチウムイオン電池の中・大容量化に向けた国の取組と技術動向
産業技術総合研究所 鹿野 昌弘
- 15:20～15:30 休憩

一般講演

- 15:30～16:10 超電導電力貯蔵システム向けポリエチレン繊維
東洋紡績株式会社 山中 敦彦
- 16:10～16:50 電気二重層キャパシタ構成材料
デュポン帝人アドバンスドペーパー株式会社 成瀬 新二
- 16:50～17:30 燃料電池向け高分子電解質膜
株式会社クラレ 須郷 望

定員：約50名 (先着順)

参加費：先端繊維素材研究委員会会員 無料 (法人会員は1名まで無料)、会員外 5,000円

申込方法：平成21年3月4日(水)までに葉書、FAXまたはEmailにて、氏名・所属・連絡先を記入の上、下記宛てお申込ください。

申込先：〒611-0011 京都府宇治市五ヶ庄 京都大学化学研究所 高分子物質科学領域内 AFMc 係
Tel:0774-38-3142 FAX:0774-38-3146(AFMc 事務局直通) Email:zaibutu2@scl.kyoto-u.ac.jp

